



日本ルーテル同胞教団

— 広報 —

仙台市青葉区愛子中央 2-14-15 ルーテル同胞センター

2021年2月184号

# のぞみ

## 巻頭言 「世界観 一神はこの世を愛された」 ヨハネ3章16節

仙台南吉成キリスト教会牧師 銭谷 幸器師

以前読んだ本に心中してしまう若い男女が登場しました。周囲に結婚を反対された彼らは「生まれ変わったら一緒になろうね」という言葉を使いました。ここには「次の人生がある」という彼らの世界観が反映されています。私たちが深い問題を抱えたときに、どのようにその問題に向かい合うか…そこにはその人の持つ世界観が深く影響をします。冒頭の話のように「生まれ変わり」を信じている人は今の人生に早々と見切りをつけて次の人生に憧れるかもしれません。神がいると信じている人は「神がいるならなぜこの問題が起きたのか？」と神を起点に考えるかもしれません。この世界はどのようなところで、何を目指している世界なのでしょう。それとも目的などない偶然の産物なのでしょう。使徒ヨハネは「世（世界）」という語を使いました。私達の住む世界はただひとりの神によって創造された世界です。神は人間を創造し、最高の幸福を与えることで神の栄光を現わそうとしたのです。ところが人間はこの神に対して反逆します。過ちとは必ず周囲に甚大な影響をもたらすものです。最初人間が神に逆らい罪を犯したとき、この世界は計り知れない影響を受けました。罪は子孫に遺伝し、被造世界全体も調和を失います。こうしてこの世界は人災と天災の尽きない、苦しみと悩みを避けられない場所となったのです。

人間の罪の影響で破損した世界。自ら世界を壊した人間に神は失望して神は手を引いてしまったのでしょうか。そうではありません。神はこの世界をこよなく愛し、手を引くどころかご自分のひとり子を遣わしたのです。これが聖書の世界観です。人間がいかに罪深くて、この世界がいかに壊れても、神がこの世界から手を引くことはありません。愛。それは関り続けるということです。二人の大工がいました。片方は家を建て終わると次の家に興味がうつり、自分の建てた家に関わろうとはしません。もう片方の大工は、自分の建てた家をこまめに回って不具合がないかを聞いて回ります。彼は自分の建てた家をこよなく愛し、関り続けることを喜びとしているのです。神は後者の大工のように、ご自分が創った世界への思いは尽きず、関り続ける方なのです。世界という言葉が大きすぎるならば「私の人生、家庭、社会、教会がいかに破損しても神は関りをやめない」と言い換えたらどうでしょう。この世界はウイルスのため滅茶苦茶になったように見えます。しかし、神はこの世界から手を引いていません。不安を覚えていないのでしょうか。疲れていないのでしょうか。神はこの世界を、そこに住むあなたを見捨てていません。隣人も世界観のゆえに苦しんでいないのでしょうか？神はこの世界を愛しており関わりを止めない。この世界観を互いに語り合い慰めとしましょう。

## 教会ニュース・祈りの課題

### 柏グローリーチャペル

- ◇ 2020年12月20日のクリスマス礼拝において寶角果歩(ほうずみ・かほ)姉が洗礼を受けられました。
- ◇ チャペルでは通常の礼拝とオンラインで礼拝を守っております。
- ◇ 現在、礼拝の説教は「ヨブ記」からしております。
- ◇ 岩崎一徒兄と上田智哉兄が大学受験生です。
- ◇ 能澤貴弥兄、内村梨沙姉は4月から社会人です。

### 埼玉ルーテル同胞教会

- ◇ 1月9日に一都三県に緊急事態宣言が出されたため、埼玉教会では1月17日、24日、31日の礼拝と祈禱会を休止しました。
- ◇ 1月24日に予定していた教会総会を2月14日に変更して、行うことになりました。
- ◇ 緊急事態宣言が1か月延長されて、2月7日の礼拝と祈禱会も休止することになりました。教会の予定がすっかり変更されることになりました。
- ◇ 最近コロナ禍のため、予定が未定となり確定していませんので、今後についても、役員会や信徒会で相談し、話し合っすすめていくことになります。教会の歩みのためにぜひお祈りに覚えてください

### 仙台南吉成キリスト教会

〔2020年の報告〕

- ◇ 去年は新型コロナウイルスのため、12回の聖日にわたって公開礼拝を休止しました(4-5月、8月。礼拝は牧師と録音・録画係のみ。教会員は教会から郵送される家庭礼拝式次第を用いて家庭で礼拝しました)。

- ◇ 阿部恵美子姉(7月)、西城信雄兄(12月)が洗礼を受けました。また久戸望兄(大学生)が転入しました。
- ◇ 銭谷師は昨年4月から尚絅学院中学校・高等学校で聖書科非常勤講師として働きを始めました。高校二年生(週に9クラス、約300人)に旧約聖書を教えています。また学校の朝礼拝でも説教奉仕をしています。
- ◇ 昨年、教会ホームページを開設しました。説教視聴も出来ます(minamiyoshinari.com「ミナミヨシナリ ドット コム」で検索)。  
〔2021年〕
- ◇ 新型コロナウイルス感染防止のため2月末まで公開礼拝を休止しています。
- ◇ 1月29日に宇野澄子姉が病床洗礼に導かれました。宇野姉は2月11日に召天しました(93歳)

### 愛子中央キリスト教会

- ◇ コロナ禍の中でクリスマス諸集会は祝福と守りの内に今までとは形を変えて行う事ができました。想定以上の方々が諸集會に集い感謝でした。
- ◇ 教会の諸集會は感染予防、対策をしっかりといいつつ、続けています。現時点で感染者は出ていませんが、続けて兄弟姉妹が守られ、支えられる様にお祈り下さい。
- ◇ 2021年度定期総會が無事に行われました。今年度の目標は昨年度に引き続き、『主の家に住みます』～いのちの日の限り～ 詩篇23篇6節』と致しました。
- ◇ 続けて受洗希望者のために、信仰が保たれ、受洗の恵みに与る事ができますようお祈り下さい。

## 仙台新生キリスト教会

- ◇ 9月25日(金)、佐藤牧師は「疫病と世界史」というタイトルで、仙台市の市民講座「タピ大」でお話しました。タピ大はショッピングモールで平日に行われている勉強会で、地元のテレビ局とラジオ局が運営しています。
- ◇ 9月下旬、弓削恵則兄は網膜剥離で緊急手術をしました。その後、回復しています。
- ◇ 12月27日、小野寺キヨミ姉は感染症のために緊急入院しました。一時、危険な状態にありましたが、現在は安定しています。
- ◇ 1月19日(火)、佐藤牧師は左手首を骨折しました。2月15日にはギプスが外れてリハビリをしています。
- ◇ 2月4日(木)、小野寺家とリモートが始まりました。今後月に一度、平日の夜に交わりと学びのために、リモートを実施します。

## 石巻希望の家

- ◇ 去年も(!!) 皆さんのお祈りを心から感謝いたします。ディーンは元気になっています。
- ◇ 3.11からもう少しで10年になります。コロナの感染対策のことで大きな集まりは出来ませんが、希望の家で「愛と希望のコンサート」をオンラインで2回で見せます。
- ◇ 当日(3月11日、木曜日) 15:00からYouTubeで配信するのですが、4月10日(土曜日)まで誰でも見れるので、よかったら是非ご覧ください。地元の方々の話、現在の様子、音楽とともに追悼のひとつときです。数秒だけですが、私たちの顔も出ます。YouTube 配信番組「宮城三陸3.11 追悼記念会」<<https://miyagi3riku3011.jimdo.com>>で探したら出て来ます。

- ◇ この間(2月13日)の地震で石巻に住んでいる皆さんは10年前のことをいろいろ思い出して、とても不安感になっています。震災後の片付けを手伝った家一軒一軒訪ねる予定です。手作りのお菓子とクリスマスチャン新聞や本をプレゼントします。どうぞ、お祈りに覚えてください。

## 盛岡月が丘キリスト教会

- ◇ 新型コロナウイルスの感染拡大下、2020年は、3~5月中旬まで対面礼拝を中止して、Youtubeで自宅礼拝をしてもらいました。対面礼拝開始後も3回の分散礼拝で密を避けて7時、10時半、午後1時半からそれぞれ一時間以内に終わるプログラムで礼拝をしています。
- ◇ 医療に従事している会員の多くは、今も自宅で礼拝をしています。12月に、客席350人の市民文化ホールで行われた盛岡市民クリスマス・チャリティーコンサートは、無観客で行われました。クリスマスメッセージ入りのCDとDVDを作って沿岸の大震災被災地中心に活躍している県内10教会に募金とともに送りました。役員会と婦人会はLINEソフトで会員と連絡を取りながら支え合っています。何とか、一同の顔を一緒に見たいという願いが大きくなり、今年は、Youtubeに加え、Zoomソフトで礼拝実況中継と会員の分かち交わり会も始めます。皆さんのお祈りを感謝しつつ。

## ハレルヤチャペル滝沢

- ◇ コロナ禍になって、礼拝は会堂にて短時間でおこなう事と、ネット配信の2本立てで行っています。ネット配信は2家族と他県の知人のクリスマスチャンが見ています。もっと福音の

拡散のためにネット配信が用いられるといいなと思っています。

- ◇ 「聖書を読む会」で毎週「コンサイスバイブル」を読んでいます。参加者は小人数ですが、心は燃えて聖霊様を感じます。
- ◇ 年間聖句はピリピ 4:6~7「あなた方の願い事を神に知っていただきなさい」です。

### 盛岡東松園キリスト教会

- ◇ 久しぶりの「広報のぞみ」感謝です。いつも私たちの事を覚えてお祈り下さり、感謝です。
- ◇ 長い間、皆様にお祈り頂いた、中館京子姉（多系統萎縮症）は2020年11月24日 主の御許に帰られました。皆様のお祈りに心から感謝とお礼を申し上げます。残されたご主人の今後のため、お祈り下さい。
- ◇ 新型コロナ禍の中に在っても礼拝が守られていますこと、感謝です。
- ◇ 今年は突然大雪になって戸惑いもありましたが、互いの協力の中で守られています。続けてお祈りとご支援をよろしく願いいたします。

### 八戸聖書キリスト教会

- ◇ いつも八戸教会のために覚えてお祈りいただき、ありがとうございます。コロナ禍ではありますが、皆元気に過ごしております。
- ◇ 支援の必要な方々の礼拝参加のために玄関に手すりを設置しました。
- ◇ 12/20クリスマス礼拝で澤田和樹兄、堀ゆずり姉、三浦野の花姉が堅信礼を受けました。皆様のお祈りに感謝します。
- ◇ 12/20クリスマス礼拝と飲食を伴わないささやかな祝会を行いました。感謝。
- ◇ 1/31 教会定期総会が守られました。年度目標は「主と共に前進する

教会」（ルカ8：22）です。

- ◇ コロナ禍でも、なんとか福音宣教や会員の修養を行えるための方策を検討しております。お祈りください。
- ◇ 2/28礼拝後に信徒会の予定です。
- ◇ 4月から進学・進級、就職などで新たな歩みを始める学生たちのためにもお祈りください。

### 大館ルーテル同胞教会

- ◇ 大館教会を覚えてお祈りいただき感謝します。コロナ禍の試練の中で、ルーテル同胞の姉妹諸教会が守られ祝福されますよう祈ります。
- ◇ 1月17日の礼拝後、三密に気をつけ、時間を短縮し、定期総会を開きました。年間指標聖句はIペテロ2：9、年間目標は「いのちの福音を宣べ伝える教会」です。
- ◇ 1月21日に松崎シエ姉が天に召されました。98歳で洗礼の恵みに与り、周りの人々にさわやかな笑顔を残し、100歳7か月の人生を全うしました。主をほめたたえます。
- ◇ コロナ禍の制約の中にあるからこそ見えてくる神様のチャレンジを受け止め、教会として、様々な心のハードルを乗り越え、新しい一歩を踏み出したいと祈られます。

### 北秋田キリスト教会

- ◇ 北秋田教会を覚えてお祈りいただき感謝します。皆様の祝福をお祈りいたします。コロナ禍にあり、これまでのような活動ができませんが、幸いにも、これまで主日礼拝と平日の祈り会を継続できました。主の憐みです。この試練の中で、共に集まることの恵みと喜びがいかに大きいか、改めて教えられています。
- ◇ 昨年8月、それまで多くの奉仕を喜んで担って来た一人の兄弟が体調

を崩し入院を余儀なくされ、現在に至っています。北秋田教会にとって大きな試練ですが、主の最善を信じ、祈りつつ進んでいます。

- ◇ 1月24日に定期総会を開き、新年度の活動計画と予算を決めました。年間聖句はエペソ1：23、年間標語は「キリストのいのちに生きる教会」です。

### 合川聖書キリスト教会

- ◇ 2021年の教会のみことばは、箴言3：5-6。「心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りに頼るな。あなたのいる所どこにおいても主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。」信頼出来るお方は主イエス様だけ。その主にあって協力して歩みます。
- ◇ 集会や地域でのボランティア活動がままならぬ状況なので、牧師と一緒に聖書の学びをする方が増えるように祈っています。現在は、昨年受洗して速水姉とご結婚された奈良兄、吉田姉、関口姉、未信者の細田さんが、各自のペースで学んでいます。(小教理問答を中心に、希望の聖書箇所など。)
- ◇ 小原牧師は定年を過ぎ、今年から「継続教職」になりました。

### 能代ルーテル同胞教会

- ◇ 岡部五百子師は三月末で引退されることになりました。15年に及ぶ牧会奉仕は歴代教職最長です。定年後も継続してご奉仕して下さいました。感謝いたします。引退後も健康が守られ生活の必要も満たされますようにお祈り下さい。
- ◇ 後任教職はいません。遣わされますように祈りながら、長老会が四月から牧会の責任を負うこととなります。協力牧師として大館教会の佐々

木武牧師が仕えて下さいます。感謝いたします。

- ◇ 金谷信幸兄は予備長老になりました。来年度、長老会の推薦により、定期総会での長老選出に備える一年となります。御霊に導かれるようにお祈り下さい。
- ◇ 教職不在と礼拝奉仕者不足を補うために、礼拝のオンライン化を進めています。YouTubeでの動画配信は今月から始まりました。四月からは月二回、大館教会の礼拝をライブ受信して、共に礼拝を捧げる予定です。
- ◇ 長年会計奉仕をされている越後長老から、次の会計奉仕者に業務を引き継がせるために、IT化と簡略化に取り組んでいます。引き継ぐ奉仕者も起こされますようにお祈り下さい。

### シオンの丘秋田キリスト教会

- ◇ みなさまの背後のお祈りに感謝申し上げます。
- ◇ 私たちの教会もコロナ感染対策のため、行政の指示を尊重しながら集会を調整しています。
- ◇ この2月は、日曜礼拝は在宅礼拝とし、各自、できればいつもの時間に、説教は「みことばの光」の通読を当てることにしました。
- ◇ 教会の定期総会は「書面決議」で行いました。なお、教団総会への当教会の信徒代議員は新田隆幸長老と鎌田明兄です。
- ◇ 小助川牧師が高齢のため、今年も必要な時のご指導をいただくために、若松史志牧師に協力牧師をお願いすることになりました。どうぞお祈りください。
- ◇ みなさまの教会のためにもお祈りさせていただきます。

## 秋田栄光キリスト教会

- ◇ 12月20日、クリスマス礼拝で、伊藤真一兄の洗礼式をしました。感謝です。
- ◇ 2021年の新年は、どうなるか分からない、暗い世界にあります。私たちの教会は、光なるイエス様の導きによって、互いに愛し合い、周りの人々を愛して、キリストの福音を伝えて行くことで、一致しました。伝道行事は出来ない状況にですが、個人的な繋がりを通して、伝道する計画が進んでいます。いつも、聖霊の助けがあることを信じています。お祈りください。

## 秋田恵みキリスト教会

- ◇ いつもお祈りに覚えてくださり感謝いたします。今年もよろしく願いいたします。
- ◇ 昨年12月1日付で越後屋隆雄兄ご家族5名が当教会に転入会されました。12月27日に転入会式を行いました。
- ◇ 当教会では6月6日午後1時から嘉藤茂兄の長老按手式を予定しております。新型コロナウイルスの感染予防をしながらですので、出席者は当教会員と秋田市内在住の教団責任役員の方々のみの出席で行う予定です。教団の諸教会の皆様におかれましては、嘉藤茂兄のためにお祈りに覚えていただければ幸いです。
- ◇ 3人の未信の方々が、定期的に礼拝に集っておられます。この方々の救いを求めて祈っています。お祈りくだされば幸いです。

## 秋田中央キリスト教会

- ◇ 昨年からお近所の木村様（ご婦人）が来会するようになりました。

- ◇ 月一回 土曜の夜に数人だけの小さな礼拝を持っています。
- ◇ 求道中の竹内様は、コンスタントに主日礼拝に出席しています。土曜の教会掃除を自ら励んでくれています。
- ◇ 病氣療養、治療の会員が目立つようになりました。主にあって互いに弱さを受け止め合っていています。

## 河辺家の教会

- ◇ 皆様のお祈りに感謝いたします。
- ◇ コロナ禍の中にあって、長い間礼拝出席を休んで居られるご家族が有りさびしいですが、他の兄姉は変わりなく集い、交わり、主を讃美して居ります。
- ◇ 今年も礼拝メッセージの御奉仕を若松先生、片桐先生、和田長老、杉山兄、室岡兄が担って下さり感謝しつつ週毎の礼拝を守って居ります。又聖研祈禱会が午後3時からになり参加者が加えられ感謝です。若松先生の御奉仕で黙示録を、和田長老の御奉仕で申命記を学んで居ります。
- ◇ 総会は1月24日無事終了、姉妹の御主人様の御奉仕で1年間の記録写真もとのえられ年次総会資料の発送も始まりました。

## 新屋キリスト教会

- ◇ 1月24日(日)書面開催により2021年度定期総会を行い、事前に回収された決議用紙を役員で集計し、無事に総会を終えることができました。感謝いたします。
- ◇ 新年度はダニエル書10章19節を掲げ、「神に愛される者として」を目標にして歩んでまいります。
- ◇ 2月14日(日)礼拝の中で、役員就任式ならびにアービック教師就任式を行いました。

- ◇ 昨年同様、今年も新型コロナウイルスの感染予防対策を徹底し、アービックと礼拝における検温、間隔をあけての着席、手指の消毒、マスクの着用をしていきます。
- ◇ アービックは、コロナ禍でも継続して出席するおともだちが与えられています。保護者の理解のもと、安心しておともだちが集い続けることができるように、続けてお祈りください。

### 大曲ルーテル同胞教会

- ◇ 元旦礼拝は「新年に初心をもって」のテーマでメッセージがあり、新たな気持ちでスタートしました。
- ◇ 1月の礼拝説教は「天の故郷は…」で、天国のすばらしさをシリーズで行うことができ感謝でした。
- ◇ 年次総会は1/31(日)礼拝後に行なわれ、昨年の諸報告が受理され、新年度の計画案が承認されました。
- ◇ 郷土史講座は 2/21(日)礼拝後に、壮年会の主催で予定しております。

### 本荘ルーテル同胞教会

- ◇ いつも本荘教会のためにお祈りくださりありがとうございます。この一年間、コロナ禍のため依然と緊張感の中にあります。全員守られています。
- ◇ 日曜礼拝は、昨年の緊急事態宣言の前後に(3/29~5/31)10回休止しましたが、それ以降は毎週行っております。プログラムも簡略化して説教を中心として一時間以内に終えるようにしています。礼拝後の食事会も交わり会も行っておりません。婦人集会もコロナ対策をしながら月一回定期的に行っています。いろいろな制約がある中ですが、共に礼拝できる幸いを実感しています。

- ◇ 現在、他の教会から二人の姉妹が加わり共に礼拝を守っております。
- ◇ 時々、未信者の方が数名礼拝に出席されています。その方々が救いに導かれるように祈っております。
- ◇ 長老は、近々、正式に神学校を終了して次のステップに進む予定です。

### 酒田ルーテル同胞教会

- ◇ ＊コロナ禍の中「のぞみ」で各教会のお証しを分かち合い、祈り合う事が出来ます事を感謝致します。
- ◇ 2020年12月20日クリスマス礼拝で葛田泰之兄と西方正昭兄が洗礼を受けました。3年間の求道でしたが、礼拝をほとんど休む事もなく、出席されました。2人の兄のこれからの信仰の歩みの為にお祈り下さい。
- ◇ クリスマス礼拝、イブ礼拝もお客様を招く事が出来ませんでした。クリスマスのご挨拶とトラクトを同封し、未信の30名の方々にご挨拶状を送る事ができました。
- ◇ 安藤修一先生は12/31付けで、酒田教会を辞任されました。9年間のご夫妻のお働きを心から感謝致します。先生ご夫妻は続けて酒田教会の礼拝に出席され、安藤先生は協力牧師として、お手伝いして頂きます。先生ご夫妻の新しい歩みの為にお祈り下さい。
- ◇ 1/31(日)午後、年次総会が行われました。無牧の中でたくさんの課題がありますが、会員一人一人の信仰が守られますように、又役員会の働きが守られますようにお祈り下さい。

### 新潟シャロームキリスト教会

雪国新潟(新年早々大雪に見舞われました!)から感謝とともに報告と祈りのお願いです。

- ◇ 今年度は、「主に望みを抱く者」(へブル書 11 章 1 節) との指針の下、主に期待しつつ歩みを進めて行く目標を持たせていただきました。
- ◇ 教会の将来を主にあって思い描きつつ、主に期待しながらそのために今できる最善を行うことが出来るように。
- ◇ 高山典久牧師が昨年 7 月に定年を迎え、今年度から教団の教職の身分としては、「継続教職」という立場で仕えておられます。
- ◇ 牧師が継続教職となったことを受けて、役員会を組織することになりました。総会で選ばれた兄弟たちが、主にあって御霊の知恵に導かれて奉仕出来るように。
- ◇ 主の救いを求める人々が教会の礼拝へ導かれるように。また、諸事情で礼拝に集まる事の出来ない方々が、一日も早く復帰できるように。